

3月18日 記者会見における知事発言要旨

この度の「東北地方太平洋沖地震」に関しまして、発言させていただきます。

[哀悼とお見舞い]

このたびの地震により、本当に多くの方々が被害にあわれたことが、次第に明らかとなってきております。あらためて、お亡くなりになられた方々とそのご家族に心からの哀悼の意を表します。また、被害にあわれた皆様にお見舞いを申し上げます。

[県民の皆様へのお願い]

東北地方太平洋沖地震の発生後、新聞、テレビなどで報道されておりますように、乾電池、懐中電灯、ペットボトル入りの水、カップ麺、パン、ガソリンなどの生活関連物資が不足し、県民の皆様には、日々の生活のご不自由、ご不安を感じていらっしゃる方も少なくないと思います。

しかしながら、既に、家電製品や食品などについては、多くのメーカーが量産体制に入っており、供給は十分に確保されていくものと考えております。

つきましては、県民の皆様には、本当に必要とされるものだけを買っていただき、買いためなどされることのないよう、冷静な行動を取っていただきますようお願いいたします。

併せまして、事業者の皆様には、引き続き消費者のために円滑な物資の供給・販売をしていただきますよう重ねてお願いいたします。

次に、大変多くの県民の皆様から、現地でのボランティア活動や救援物資の提供についてのお問い合わせをいただいております。現時点では、被災地の受け入れ体制が整っていないことなどから、皆様にはお待ちいただくようご案内しているところです。また、県としての支援のための事務を円滑に進めるためにも、ご理解をいただきますようお願いいたします。

県といたしましては、県民の皆様と力を合わせて、被災者支援に関する県民運動を行ってまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。